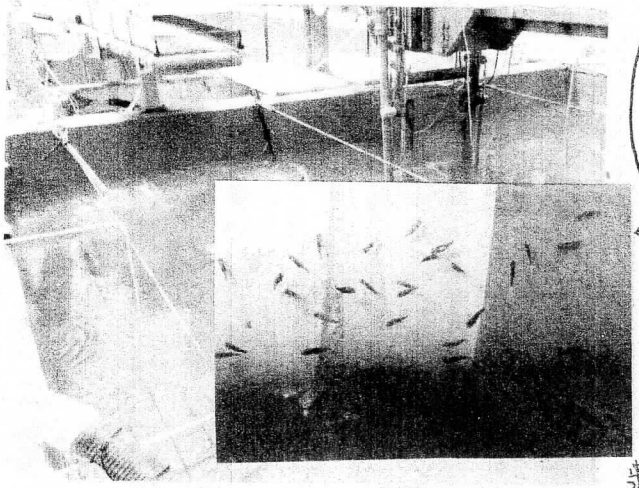
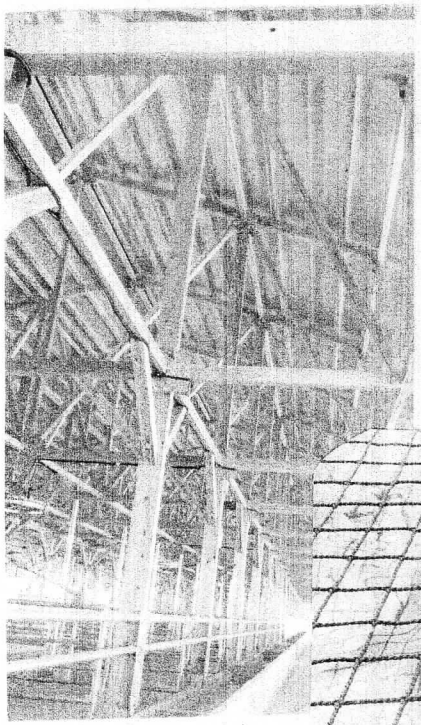
こんにちは 中根さちの ハーブレター

日本共産党 高知県議会活動報告ニュース　県議会控室 823-9824　自宅 872-9824　高知市 丸の内1-2-20　高知市 福井町1425-3　2018. 5. 27　NO. 561

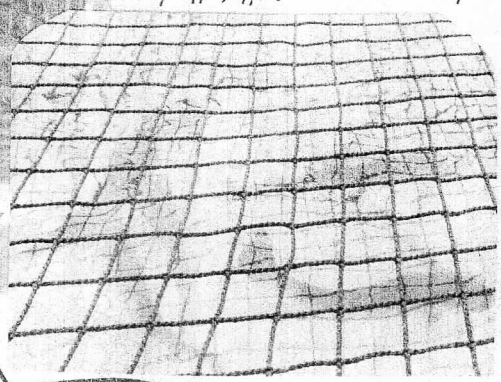
県議会 出先調査



種苗生産にとりくむ山崎技研のいくそう。ブリのふ化して18日目の稚魚は、もなかとよばれていました。遺伝子もしっかりチェックされていて、本当に驚きました。



森林面積91%のゆすはら町で、今建設中の津野山畜産公社では、木をたくさん使った新しい繁殖肥育牛舎。構内の公衆施設は、木のデザインで出ふれていました。



室内の海洋深層水を使って育てられている「さっきます」。
"あめごが"、海に出て、「サツキマス」になることを初めて知りました。
すじ青のり育成の研究も進んでいます。

もんだい山積の国会

ひとつひとつを丁寧に 真摯に議論を!!

「加計」「森友」問題だけでなく、安倍政権での改ざん隠ぺい、ねつ造、セクハラなど、国政の根幹をゆるがす事態が次々と明らかになる中、疑惑に答えず、かくし事の多い政権への怒りの声が広がっています。そんな中で、提案の段階からまちがった調査データが示された上で議論されてきた「働き方改革法案」。大問題となった高度プロフェッショナル制度の一部修正で、21日、自民、公明、日本維新の会、希望の党が合意したとされ、与党が強行採決をねらっています。

これだけでなく、財務省の森友公文書の改ざん前文書提出、陸上自衛隊のイラク「日報隠ぺい問題」の調査報告書の提出、TPP11の関連法案の衆院内閣委員会での採決が、すべて23日に集中しています。

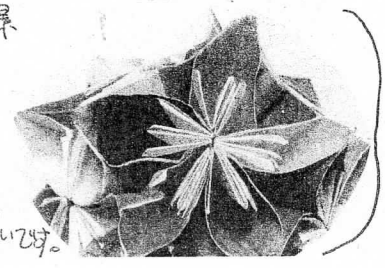
根幹をゆるがす一つ一つの大問題を、数をたよりに十分な議論ができない形でおし通すことは、二重、三重に許されないこと。

もっと丁寧に、疑惑を明らかにしないと砂の上に城をたてる日本になってしまいます。

安倍政権の状況は、異常事態です。

てくてく歩記 わたしの

五月の風にこいのぼりがそよぐ風景を見ながら、県内の県出先調査がつづいています。そのあいまを縫って、地域を歩いていると、元気な93才の女性に久しぶりに再会。右の色紙でおったかざりを見せてもらいました。手仕事は、本当にきれいです。



高知県母親大会

6月3日 13:30〜16:30

県民文化ホール グリーン　参加費 500円

記念講演 川崎哲さん

核兵器廃絶国際キャンペーン ICAN 国際運営委員